

WACKER

WE ARE WACKER

わたしたちの行動規範



わたしたちのパーパス

将来の世代のために よりよい世界を つくる

WACKERのソリューションは、世界中の人びとの生活の質の向上に大きく貢献しています。それがわたしたちの企業の存在意義であり使命です。わたしたちの行動の基準。世界中どこでも。



同僚のみなさん

わたしたちはWACKERです。革新的な化学・バイオテクノロジー企業であるわが社のパーパスを実現して共に付加価値を創造していきましょう。わが社のパーパス、それは世界中の人びとの生活の質の向上に貢献するソリューションを開発し、提供することです。それがわたしたちの行動の原則です。

わたしたちの行動は明確な価値観に基づいています。わが社の企業文化を特徴づけている価値観を具体的に示したものがこの行動規範です。WACKERの行動規範は、そこで働くわたしたち従業員一人ひとりに期待されるふるまいを示しています。わたしたちが正しい決断を下すための助けとなり、日々の交わりや行動において、正しい方向を指し示す羅針盤の役割を果たします。

WACKERグループの全従業員がこの行動規範を遵守しなければいけません。世界中どこでも。職級や責任範囲に関係なく。なぜなら、顧客、サプライヤー、その他すべてのビジネスパートナー、同僚、社会、そしてわたしたち自身に対して倫理的かつ合法的に行動し、誠実に振る舞うのはわたしたち一人ひとりの責任だからです。わたしたちの行動が重要なのです。わたしたち皆がWACKERだから。

この行動規範について質問があるとき、またはアドバイスやサポートが必要なときは、コンプライアンス責任者、管理職、人事部門、ならびに従業員代表の同僚とともに、わたしたち執行役員チームがよろこんでお手伝いします。

一日一日、正しいことを行い、模範を示すことで企業としての責任を果たしましょう。

Wacker Chemie AG執行役員

Dr. Christian Hartel
(会長)

Dr. Christian Kirsten

Dr. Tobias Ohler

Angela Wörl

2023年12月

「グローバルなWACKER チームの全員が、責任を もってわたしたちの価値 観と行動規範を守ること を期待しています」



Dr. Christian Hartel
Wacker Chemie AG執行役員会長

ハーテル会長、なぜWACKERに行動規範が必要なのですか？

わたしたちは、ビジネスパートナー、株主、そして社会からの信頼に依存しており、この信頼の大部分は従業員一人ひとりの行動の上に築かれているものです。だからこそ行動規範が重要なのです。これは、グループ全体に適用される重要な行動の原則をまとめたものです。拘束力のあるこの枠組みによって、世界中どこでもわが社の誠実さを守りたいのです。WACKERが世界中で遵守している原則を、顧客、サプライヤー、その他のビジネスパートナーと共有することも重要です。

パーパス、ビジョン、行動規範 — これらはどのように補い合っているのですか？

わたしたちが仕事をする上でよりどころとしている価値観を提示することで、パーパスとビジョンがより明確になります。わたしたちはこれらの価値観について検討を重ね、4つの組に分けました。すなわち、「誠実さと模範的行動」、「パフォーマンスと熱意」、「先見性と開放性」、「協力と尊重」です。行動規範の中で詳しく述べられるこれらの価値観は、わたしたち共通の羅針盤となるものです。

行動規範はどのように策定されたのですか？

部門横断的なチームが、わが社にとって重要な価値観を具体的に示すたたき台を作りました。特に具体的な実践例に力を入れました。すべての従業員にとって、日常業務の意思決定をするときの参考になるはずです。

WACKERの人間にとって、行動規範はどのような意味をもつでしょう？

行動規範はわたしたち共通の羅針盤です。この行動規範には拘束力があり、WACKERで働く世界中の従業員全員に適用されます。WACKERでは従業員全員が適用される法律を遵守し、規範と基準に従い、それぞれの職場で行動規範を積極的に実践するという期待がここに明確に示されているのです。行動規範に対する違反は許されません。わたしたちは、グローバルなWACKERチームの全員が責任をもってこれらの価値観と行動規範を守ることを期待しています。

どう行動すべきか迷っている従業員や、社内で不祥事を目撃した従業員はどうすればよいでしょう？

わたしたちは皆、プライベートでも仕事でも、日々数え切れないほどの決断を下しています。まず最初に勧めるのは、自分の内なる声に耳を傾けることです。たいていの場合、それが正しい判断です。だからこそ、特に仕事においては、わが社の価値観を自分の中に指針として内面化し、日々の仕事に生かしていくことがより重要になるのです。それぞれの価値観に関する実践例は、困難であっても責任ある決断を下すためのさらなる指針を与えてくれるでしょう。もしも懸念があれば、ひとりで抱え込まないでください。相談して支援を求めましょう。社内で不正行為を目撃した場合も同様です。上司や人事担当者、従業員代表、コンプライアンス責任者が相談に乗ってくれます。

適用範囲

行動規範は、WACKERグループ全体に適用されます。したがって、職位、職務、雇用関係にかかわらず、全世界のWACKER従業員が対象です。行動規範は、さらにガイドラインや指示書など他の文書によって補足されます。Wacker Chemie AGが過半数を所有していないグループ会社は、独自の行動規範を定めることができますが、それらはWACKERグループの行動規範と矛盾することがあってはなりません。

わたしたちは自らに課す要求をビジネスパートナーにも伝えています。また、サプライヤーとは、わが社のサプライヤー行動規範を通じてこれらの要求を共有しています。ビジネスパートナーがわが社の行動規範と防止策を認識し、適切な方法で実践することを期待しています。WACKERのために働くディストリビューターやディーラー（代理業者や仲介業者）、コンサルタントにも同様の期待をしています。わが社の高い企業基準および誠実さ、品質、機密保持に関する要求を確実にするため、わたしたちはビジネスパートナーに対して訪問および監査する権利を留保しています。



わが社の価値観

わたしたちの日常は、より速く、よりデジタルに、よりネットワーク化されて、ますます複雑になっています。そのため、わたしたちの本質を成すのは何かを意識することがより重要になっています。WACKERにとって、それは4対の中心的な価値観です。これらの価値観は、わたしたちに方向性と安定性を与え、わたしたちが正しい決断を下し、未来の課題を克服する助けとなるものです。

誠実さ & 模範的行動

わたしたちは、適用される規則を尊重し、良い模範を示します。

パフォーマンス & 熱意

わたしたちは、卓越したパフォーマンスを提供し、熱意をもって仕事に取り組みます。

先見性 & 開放性

わたしたちは、現在および将来の世代の利益のために行動し、新しいアイデアを受け入れます。

協力 & 尊重

わたしたちは建設的に協力し、互いを尊重します。

誠実さ &模範的行動

わたしたちは、適用される規則を尊重し、良い模範を示します。

WACKERでは、全員が模範となる行動をしています。これには、最高の水準を維持することも含まれます。また、この基準をビジネスパートナーとも共有しています。



誠実さ

わたしたちは

- 規則や法律を遵守します。
- 倫理ガイドラインや規範に従って、つねに正しく行動します。
- 従業員およびその他の利害関係者に、明確で透明性のある行動指針を示します。



コンプライアンス

WACKERのビジネスの成功は、誠実さと切り離せません。わたしたちは、規則、法律、ならびに優れた企業統治の原則を遵守します。規則とは、国際的および国内的な法的規制、基準、グループ内のガイドラインのことで、具体的には、コンプライアンス管理システムならびにコンプライアンス組織がこれを管理しています。さらに、贅沢すぎる接待も高価な贈り物もしません。意識啓発、対象グループ別の研修、ならびに内部統制を通じてこのことを徹底しています。わたしたちは、個人と会社の利益相反につながりかねない状況を避けます。会社の所有物は業務目的でのみ使用し、副業に就く前にその旨を会社に知らせます。

守秘義務とデータ保護

わたしたちは、従業員のプライバシーを尊重し、データ保護に関する法的規制を遵守します。ビジネス、業務、顧客に関するデータは守秘義務の対象となります。ITおよび情報セキュリティもまた、わが社の企業文化およびすべての業務プロセスの重要な一要素となっています。関連業務文書や機密資料の文書化と保管も同様です。

財務の健全性と不正行為の防止

わたしたちは、金銭および金融取引を最新の方法で正しく処理することをもっとも重視しています。特に、汚職行為や賄賂には一切の妥協も許さないゼロ・トレランスの姿勢で臨みます。すべての金融取引において、適用される法律を遵守し、完全な文書化と適正な会計処理を重視しています。これはマネーロンダリング防止規制についても同様です。わたしたちは制裁、禁輸措置に従い、輸出管理法を遵守します。また、インサイダー情報を利用しません。インサイダー取引では、取引の当事者とWACKERの双方が処罰の対象となる可能性があります。あらゆる形態の詐欺、不正行為、ホワイトカラー犯罪を回避するために、包括的な対策や内部統制システムを整備し、予防教育を行っています。わたしたちは、手続きの円滑化等のために公務員に対してファシリテーション・ペイメントを払うことを容認しません。政治的な動機による寄付、スポンサーシップ、支払いなど政治的関与 (Political Involvement) には制限的に対応し、かならず執行役会に諮ることが必要です。

公正な競争

WACKERは、自由競争の原則を支持します。これは、ビジネスパートナーや第三者と公正に取引をすることも意味します。独占禁止法および競争法の規則の遵守は極めて重要です。例えば、わが社が競合他社と製品やサービスの価格などについて反競争的な協定を結ぶことはありません。

透明性のある報告

ビジネスパートナーや資本市場に向けて、年次報告書やグローバル・コンパクト、Responsible Care®の進捗報告書などを通じてわが社の戦略、目標設定および施策について透明性をもって報告し、公認の取り組みであるCDPやEcoVadisによる評価を受けています。

ソーシャルメディアの責任ある使用

ソーシャルメディアの業務上の使用について、WACKERでは雇用契約書およびその他のガイドラインで拘束力のある規則を定めています。他のコミュニケーションメディアにおけるのと同様に、守秘義務、コンプライアンス、機密情報の保護、コミュニケーションならびにITに関するガイドラインに従い、ドイツ証券取引法 (WpHG)、一般データ保護規則 (GDPR) を遵守します。

模範的行動

わたしたちは

- 日々の業務においてわが社の価値観を実践し、従業員やビジネスパートナーにもそのことを積極的に求めます。
- 労働安全衛生は、行動の基本的な前提であると考えています。
- 管理職は、従業員に対する管理義務を真剣に捉えています。



価値観を実践する

わたしたちはすべての行動において模範を示します。プロフェッショナルとして役割を果たし、約束を守り、価値観、規則、法律に従って行動します。わたしたちは自己の責任において考え、行動し、自分の会社であるかのように決断を下します。わたしたちは責任を持って資源を使用します。

労働安全衛生

労働安全衛生はわたしたちにとって譲れない基本的な前提です。各事業所において、適切な基準と安全対策を定めてこれを保証します。これには製品の安全性に加えて、リスク管理や危険回避も含まれます。適切な研修を通じて、誤った行動を未然に防ぎます。健康に留意し、統合された総合健康管理システムによって主要な数値を一元的に追跡して対策を講じています。

品質

わたしたちは、バリューチェーンおよびサプライチェーンにおいて最高の品質基準を満たします。この高い基準を満たすために、明確な規則とプロセスによって方針を示しています。また定期的な監査を通じてこれを検証します。

リスク管理と緊急時対応

危険回避のための責任あるリスク管理によって、わたしたちをとりまく複雑性に対処し、ビジネス・プロセスにおける予測不可能な出来事に柔軟かつ適切に対応することが可能です。作業手順を用いてあらゆるレベルのリスクを洗い出し、必要に応じて適切な対策を講じます。ビジネスパートナーを対象とした研修を通じて、製品安全の観点からみて不適切な行動を製品およびサービスの取り扱いから排除します。

パフォーマンス & 熱意

わたしたちは、卓越したパフォーマンスを提供し、熱意をもって仕事に取り組めます。

わたしたちは、世界中の人びとの生活の質を向上させる
うえでWACKERが大きく貢献することを願っています。
それがわたしたちの共通の基盤、わたしたちのパーパス
です。卓越したパフォーマンス、改善そして発展の追求
がわたしたちの原動力です。



パフォーマンス

わたしたちは

- 野心的な目標を設定し、その達成をけっしてあきらめません。
- 成功を祝い、目に見える形で評価します。
- 個人の自発性と自己責任を重視し、それを発揮する枠組みを提供します。



コミットメントと意欲

パフォーマンスなくして成功はありません。これはWACKER全体にも、従業員一人ひとりにも当てはまります。わたしたちは共に野心的な目標を設定し、その達成に努めます。一流の仕事を提供し、望む結果が得られるまであきらめません。そのためには高度な専門知識と社会的なスキルとともに、高い意欲が求められます。

パフォーマンスの評価

個人を尊重し優れた業績を賞賛することは当然のことです。わたしたちは会社の成功に従業員を参加させます。特別な功績があれば、それに応じてに評価します。例えば、イノベーションや特許、改善の提案への取り組みに対しては報奨が与えられます。

専門知識と社会的スキル

従業員には専門知識に加えて社会的スキルが求められます。わたしたちは、誠実さ、信頼性、チームワーク能力、自己主張力、回復力、柔軟性、批判を受け止める能力、共感力、そして寛容性を重視しています。企業としての潜在能力を最大限に発揮するためには、高度な自発性と自己責任が必要と考えます。

エンパワーメント - 長所を伸ばす

明確な目標を設定したうえで自由な行動と意思決定が可能な環境を提供して、エンパワーメントの文化を育みます。これにより従業員が成長を続け、その能力プロファイルを強化する努力を支援しています。要求することと励ますことは密接な関係にあるとわたしたちは考えます。

熱意

わたしたちは

- 互いにモチベーションを高め合います。
- つねに顧客を中心に考えて行動します。
- 従業員一人ひとりで異なるライフステージやニーズを考慮します。



原動力とモチベーション

わたしたちは、人びとの生活の質の向上に貢献するソリューションを開発し、提供しています。わたしたちの製品の多くは、持続可能性の向上に貢献しています。このことがわたしたちのモチベーションを日々高めています。

顧客志向

わたしたちの行動の中心は常に顧客です。顧客の心を動かしたい。そのためには顧客が抱える課題を詳しく知り、理解し、そのうえでニーズに合ったソリューションを提供することがもっとも重要なのです。

魅力的な職場環境

この前提として、モチベーションの高い従業員がいなければなりません。WACKERでは、競争力のある報酬、多様な研修メニューやキャリアチャンス、柔軟な労働時間モデル、各ライフステージに応じたワークライフバランスなど、モチベーションを高める労働環境と魅力的な条件を提供することが非常に重要であると考えています。従業員のモチベーションや意識を体系的に把握するために、定期的に調査を実施し、その結果をもとに、魅力的な職場環境を整備し、維持するための改善策を講じています。

先見性 & 開放性

わたしたちは、現在および
将来の世代の利益のため
に行動し、新しいアイデア
を受け入れます。

WACKERは、すべての社会集団と建設的な協力と開かれた対話をします。持続可能な企業経営は、わたしたちの行動の重要な原動力です。経済的成功は、環境保護責任と社会的責任とともにあると考えます。



先見性

わたしたちは

- ・持続可能性は全従業員の責務と考えます。
- ・明確な目標を設定し、それを達成するための戦略を策定します。
- ・企業市民として、公益的な施設や活動に積極的に貢献します。



社会的責任

わたしたちは、持続可能な事業活動は社会的責任であり、WACKERの全従業員の責務であると考えています。持続可能性戦略に従って、自らの行動をさらに持続可能なものにしていきます。また、わが社の製品ポートフォリオを通じて、他の企業や部門がより持続可能になるよう支援します。

目標と戦略

わたしたちは、既成概念にとらわれることなく、つねに先見性を持って行動します。企業として、野心的で長期的な目標を設定し、それを明確に伝えます。目標を達成するための体系的な戦略を策定し、成果を測定します。

持続可能性と環境保護

わたしたちは、持続可能性を包括的に捉えています。化学会社であるわが社は、環境と気候の保護に特別な責任を負っています。あらゆる事業活動において環境への影響（CO₂収支、排出量、水消費量、廃棄物など）に注意を払い、資源効率やエネルギー効率など主要な項目の改善に努めています。また、動物福祉を尊重し、生物多様性にも注意を払っています。

グローバルな取り組み

わたしたちは、グローバルな取り組みに力を入れており、例えば、国連グローバル・コンパクト、Responsible Care[®]、Together for Sustainabilityイニシアティブに参加しています。サプライヤーにもわが社の要求事項を明確に伝え、サプライチェーン全体に渡って実施状況を確認します（紛争鉱物の場合など）。

社会的コミットメント

わたしたちは、企業市民であることを自任し、責任を果たします。事業所周辺地域の住民と良好な関係を維持し、さらに学校や大学を支援し、社会プロジェクトにも参加しています。WACKER救済基金 (WACKER HILSFONDS)により、自然災害時などに臨機応変で持続可能な援助を提供しています。

開放性

わたしたちは

- ・積極的にイノベーションを推進します。
- ・変化を受け入れ、あらゆるレベルでアイデアを提供します。
- ・研修や教育プログラムを通じて、従業員の能力開発を支援します。



イノベーション

わたしたちは時代の最先端に位置して、既存のものに疑問をなげかけ、新しいアイデアを受け入れます。高いイノベーション能力はつねにわが社の成功の礎でした。そのため研究開発に継続的に投資し、サービスやプロセスをさらに改善し、新しいソリューションや市場を開発しています。このため外部の支援も利用し、イノベーションを特許で保護しています。

生涯学習

WACKERの高いイノベーション能力の基盤は従業員です。幅広いトレーニングと継続的な教育プログラムでこの基盤を強化し、従業員の問題解決能力を拡大し続けています。

アイデアと創造性

わたしたちは、創造性、好奇心、勇気、変化への意欲を後押ししています。全従業員が自分の提案やアイデアを提供してくれることを奨励しています。さらに、こうした提案やアイデアに対して報奨で報いる体系的なアイデアプロセスがあります。

社外パートナーとの連携

わたしたちは社外との連携にも積極的です。なぜなら、最高のイノベーションは、顧客やサプライヤー、大学や研究機関、スタートアップなど、パートナーとの協力の中で生まれることが多いことを知っているからです。

協力 & 尊重

わたしたちは、建設的に協力し、互いを尊重します。

グローバル化し、ネットワーク化された仕事の世界では、多様性、包括性、寛容性がますます重要になっています。さまざまな従業員がいることは財産だと捉えています。共にWACKERを前進させるために、わたしたちはチームスピリットを促進し、業績を評価します。



協力

わたしたちは

- ・持ちつ持たれつの関係で協力しています。
- ・失敗は改善のチャンスととらえて率直に向き合います。
- ・顧客、サプライヤー、その他のパートナーとのオープンな交流や対話を求めます。



チームワーク

わたしたちは力を合わせることで強くなります。だからこそチームワークです。それぞれの機能、部門、地域、職級を超えたチームで仕事をします。わたしたちの仕事のプロセスには、重要な関わりのある関係者全員が参加します。結束し、互いに支え合うことで連帯感が育まれます。

明確なコミュニケーション

透明性のあるコミュニケーションは大切です。管理職もチームメンバーも、迅速かつ包括的な情報交換を徹底しています。こうすることで、従業員が責任を持って行動し、決断できるようになります。

フィードバックとエラー文化

わたしたちはお互いに建設的なフィードバックを行います。職級に関係なく、肯定的な面も否定的な面も等しくオープンに取り上げます。オープンなエラー文化を実践することで、失敗から学ぶことができます。

社会的パートナーシップ

わたしたちは、社会的パートナーとの信頼関係が重要であると考え、従業員代表や労働組合と対等な立場で話し合い、会社と従業員の利益を可能なかぎり調整するよう努めます。

協力

わたしたちは、顧客、サプライヤー、大学、研究機関、特定の利益団体などの外部パートナーとのオープンな対話と建設的な協力関係を求め、育みます。また関連の産業イニシアティブにも積極的に参加しています。

尊重

わたしたちは

- すべての人を平等に扱います。
- 混合チームを奨励し、メンバー一人ひとりの才能を尊重します。
- 親切心を大切にし、その模範となるよう行動します。



信頼と敬意

互いを尊重し合う関係はわたしたちにとって重要です。わたしたちは、つねに対等な立場で隔意なく行動します。互いに耳を傾け、透明性のあるコミュニケーションをとり、オープンなフィードバックを行います。わたしたちの日々の仕事環境は、信頼と敬意に満ちています。これはビジネス・パートナーとの関係にも当てはまります。

人権

わたしたちの事業活動では、人権の遵守を徹底しています。いかなる人権侵害、児童労働、強制労働も容認しません。ILO中核的労働基準など国際労働条約を遵守し、世界各地の従業員の権利を支援します。

多様性と機会の均等

わたしたちは多様性を尊重します。それがWACKERをさらに成功に導きます。わたしたちは、差別、ハラスメント、いじめ、あらゆる種類の虐待、身体的もしくは精神的な危害をもたらす可能性のあるその他の不当な扱いを容認しません。

包括性と寛容性

新しい従業員は、資格、業績、将来性、そして個性をみて採用します。性別、年齢、出身地、障害、宗教、思想、性的指向 (LGBTQI+) は、選考において考慮されません。わたしたちの求人、誰にでも開かれており、求人広告にはジェンダーに配慮した表現やイメージを使用しています。重度障害者と同等にみなされる同僚、重度障害や健康障害のある同僚に配慮し、それらの人びとが継続して働けるよう支援します。

規則違反への対応

行動規範に対する違反は、深刻な結果を招き、WACKERとその従業員に甚大な損害を与える可能性があります。それはコンプライアンス違反に対する罰金や損害賠償請求から評判の低下まで多岐にわたります。また、個人的な責任を問われるリスク、さらに重大な法的な結果を招くリスクもあります。したがって、WACKERとその従業員への損害を防ぐために、違反が疑われる事態にいち早く気づいて対処することが重要です。それには、疑問や懸念、不明点をオープンに指摘できる企業文化が重要だと考えます。違反と思われることを誠実に報告した従業員が、その結果不利益を被ることはありません。規範に従って違反を報告した個人に対する報復は、わが社の行動規範に対する違反とみなされます。これは、誰かを不当に非難する報告にも適用されます。不当な告発は容認しません。

わたしたちはあなたの味方です

わが社の行動規範に関して疑問があるとき、または違反と思われることを目撃したときのために、WACKERはいくつもの相談先や報告手段を用意しています。例えば、コンプライアンス責任者や管理職、人事担当者、従業員代表にいつでも相談することができます。また、違反行為を書面、電話、または対面で報告できる内部告発制度を設けています。匿名も可能です。内部告発者は、EU公益通報者指令の条項に従って保護されます。提供されたいかなる情報も完全に調査し、内部告発者に対して法で定められた保護を与えることを約束します。



違反または違反の疑いがある場合は、コンプライアンス責任者、管理職、あなたの人事担当者、または従業員代表に相談してください。



デジタル内部告発システム（内部告発ホットライン）をご利用ください（匿名も可能です）。より詳しい情報および相談先については、WACKER-Intranetにてキーワード「コンプライアンス」で検索してください。



連絡先情報は www.wacker.com でご確認ください。



Eメールは compliance@wacker.com 宛てにお送りください。

用語の説明

賄賂、汚職行為

賄賂もしくは汚職行為とは、商取引や公的職務に関連して、個人的な利益を要求、受諾、提供、供与することを意味します。このような利益には、贈答品、接待、当事者またはその親族などの第三者を利するその他の行為があります。

CDP

CDP (旧:カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト) は、CO2排出量、気候変動リスク、削減目標、削減戦略などのデータをアンケートで収集し、データベースとして公開することで、環境データの透明化に貢献している団体です。

ファシリテーション・ペイメント

ファシリテーション・ペイメントとは、賄賂の一種。通常、少額の支払い。支払う側に既に法的な権利があり、公務員の日常的な業務である手続きなどを、実際に処理してもらう、ないしは早く処理してもらうことを目的としています。このような支払いは禁止されています。

利益相反

従業員の個人的な関係や利害が、WACKERでの業務に影響を及ぼすことがあってはなりません。実際の利益相反も、利益相反のように見えることも避けなければなりません。起こりうる結果を避けるために、すべての従業員は実際の利益相反またはその可能性を報告する義務があります。

LGBTQI+

LGBTQI+とは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、インターセックス、クィアまたはクエスチョニング・アイデンティティの略称です。LGBTQI+のプラス記号は、この定義を拡張し、あらゆる性的指向やアイデンティティだけでなく、性的・感情的側面（無性愛者、多性愛者、全性愛者など）の全領域を含むために使用されます。

Political Involvement

政治的関与

パーパス

わが社における仕事の意味と目的

Responsible Care®

化学産業は、法的要件とは無関係に、Responsible Care®（責任ある行動）イニシアティブを通じて、環境、安全、健康への貢献を継続的に監視し、進捗状況を公表しています。

社会的パートナー

ドイツでは、従業員代表委員会、使用者、鉱業・化学・エネルギー労働組合 (IG BCE)、連邦化学産業使用者連盟 (BAVC) などがあります。

Together for Sustainability (TfS)

化学産業によるイニシアティブで、商品とサービスの責任ある調達のための共通基準の枠組。評価と監査を標準化して、サプライヤーの環境基準・社会的基準を改善することを目的としています。

ワッカーケミー社

www.wacker.com